

未就学児の集団移動経路 合同点検 危険箇所 【ちづ保育園 散歩コース①】智頭町立ちづ保育園前



【確認事項】

ちづ保育園から園外へ移動する際、歩道を通行するために町道を横断する。

【対応策】

- 候補地2箇所のうち、いずれかに横断歩道を設置する方向で智頭警察署と調整中
- 作業所「春の里」と町道の上に側溝があり、水路がむき出しになっている
⇒ 側溝に天板を設置する。
- 歩道との接続地点の縁石を切り上げて、横断歩道と歩道の底面が平坦になるように整備する。

令和元年度事業により改良済

未就学児の集団移動経路 合同点検 危険箇所 位置図

【ちづ保育園 散歩コース②】 智頭町 京橋交差点



地図データ ©2019、地図データ ©2019 10 m

【確認事項】

- 現状)ちづ保育園から現地点への移動ルートは2種類(Aコース・Bコース)を通り、智頭病院方面へ移動する。
- ・Aコース…千代川土手沿いにガードレールが設置されている。
 - ・Bコース…小学校前の歩道(緑石あり)を通る。
- 頻度:1年のうち主に10～11月の2ヶ月に6回程度、40人の園児(3才以上児)を保育士3名が連れて歩く。
- 危険要因
- ・智頭町で最も交通量が多い交差点であり、信号待ちで待機している児童の列と、車両接触の可能性もある。

【協議事項・対応策】

1. 移動経路の変更等
 - (1)園外保育の目的地を変更し、本地点を通る回数を減らす。
 - (2)本地点を通過する場合は、事前に保育士による行動計画と安全確保のための研修を実施する。
2. 整備計画
 - (1)国道373号線・横断歩道とガードレールの間に、ガードパイプの設置を検討。
3. その他
本地点は小・中学校の通学経路でもあり、総合的な視点で今後 安全確保対策を講じる必要がある。

未就学児の集団移動経路 合同点検 危険箇所

【ちづ保育園 散歩コース③】智頭中学校～農林高校 区間



【確認事項】

- 智頭中学校前を通過した地点から智頭農林高校までの区間(約65m)の歩道が損傷が激しい。
- 歩道の幅員が狭く、ベビーカーの車幅に収まらず、車道の白線を少しはみ出して)通行することとなる。

【協議事項・対応策】

- 町道関屋黒本線道路改良工事により、合同点検箇所の歩道を改良する。
- 改良後は歩道ブロック(段差)は残るが、幅員が約1.5mに整備される。児童の通行及びベビーカーでの走行における安全が確保される。

令和元年度事業により改良済